

恋みくじ 二人を熱く

恋人の聖地 粟津温泉に設置



温泉街に設置された「恋の船出」。取り付けられたかじでラッキーカラーや方位を占える。小松市粟津温泉で

「恋人の聖地キャンペーン」を展開中の小松市粟津温泉観光協会は十六日、同温泉街の入り口の「お末と竹松」像がある公園に恋

愛おみくじを引いたのかがじの形をした占いで、恋の行方を占った。恋の行方を占った機と百円で引ける「恋みくじ」を備える。占出」を設置した。恋の船出はほころをイメージした形で、船

のかがじの形をした占いで、恋の行方を占った機と百円で引ける「恋みくじ」を備える。占いは二人の誕生日を足し、その数字の下一けたの数だけ恋人同士でかじを回すとラッキーカラー、方位が分かる。

恋みくじはお金を入れてハート形のレバーを回すと、カプセルに入ったおみくじが出てくる。おみくじには愛情運や相性のいい年齢

差、血液型などが記されている。

同温泉はお末と竹松のおっしょべ節の恋物語が伝わる場所として昨年七月、特定非営利活動法人(NPO法人)「地域活性化支援センター」から県内で唯一「恋人の聖地」に認定された。

(杉山直之)